# 少やまがた

### 議会だより

平成19年2月1日発行

15号

発行:山県市議会 〒501-2192 岐阜県山県市高木1000番地1 編集:議会報編集委員会 TEL.0581 (22) 6840 FAX.0581 (22) 6852 E-mail gikai@city.gifu-yamagata.lg.jp

### CONTENTS

第4回定例会



ここが聞きたい「まちづくり」一般質問



視察研修報告



編集後記 (



# 第四回定例会条例など一十議案を可決

分一件・条例七件・補正予算三件・その他八件・意見書一件を、いずれも原案のとおり可決しました。 平成十八年第四回定例会を、十二月六日から二十二日までの十七日間の会期で行いました。専決処

# 決処分

### ▲損害賠償の額を定めるこ とについての専決処分

自動車事故の損害賠償

例

# 【山県市表彰条例等の一部

を改正する条例

# 員に改める

一山県市監査委員条例の

### 収入役を廃止 例を廃止する条例

# ▲山県市副市長定数条例

副市長の定数を一人とする

助役を副市長に吏員を職

# ▲山県市収入役事務兼掌条

# 部を改正する条例

伴い決算審査の期間を改正 地方自治法の一部改正に

### ▲山県市職員の勤務時間 休暇等に関する条例の

部を改正する条例 休息時間を廃止

### 山県市議会の議員その他 非常勤の職員の公務災害

部を改正する条例 補償等に関する条例の

### い施設について改正 介護補償の対象とならな

山県市消防団員等公務災 害補償条例の一部を改正

# する条例

害補償の基準を定める政令 非常勤消防団員に係る損

# 会計補正予算(第四号)

総額をそれぞれ百三十五億 を追加し、歳入歳出予算の れぞれ五千六百七十三万円 歳入歳出予算の総額にそ

# 花咲きホールイベント事業

●債務負担行為の補正

県営かんがい排水事業負

の一部改正に伴い改正

# 正予算

# ▲平成十八年度山県市一般

三千八十万二千円とする ●歳入歳出予算補正

### 担金事業 ●地方債の補正

# ▲平成十八年度山県市介護

## 保険特別会計補正予算 (第二号)

百六十九万四千円とする 総額をそれぞれ十七億千七 を追加し、歳入歳出予算の れぞれ四百五十九万五千円 歳入歳出予算の総額にそ

### ▲平成十八年度山県市地域 予算(第三号) 情報化事業特別会計補正

ぞれ二億四千六百二十七万 歳入歳出予算の総額をそれ れぞれ三百万円を追加し、 九千円とする 歳入歳出予算の総額にそ

### その 他

### ▲岐阜県後期高齢者医療広 域連合の設置

行により県内四十二市町村 後期高齢者医療制度の施

# ▲岐阜地域広域市町村圏協

議会規約の変更

岐阜地域肢体不自由児母 子通園施設組合規約の変 助役を副市長に改める

### 更

会計管理者・吏員を職員に 助役を副市長・収入役を

# ▲市営土地改良事業の施行

改める

暗渠排水布設)を実施 事業(用水·排水施設改修 大桜地区で市営土地改良

### 事業(用水施設整備)を実施 ▲市営土地改良事業の施行 ▲山県市公共下水道高富浄 大森地区で市営土地改良

化センター(仮称)の建設 工事委託に関する協定の

### 変更

四千七百万円の減額

### 【山県市公共下水道事業枝 線管渠第十一工区工事請 負契約の変更

(阿原地区)

り増額 発生土処理等の増加によ

# 負契約の変更

り増額 発生土処理等の増加によ

### 意見 書

### ▲全国森林環境税の創設を 求める意見書

を確保できるように求める の維持・育成のための財源 対する新税を創設し、森林 森林のもつ公益的機能に



### ▲山県市公共下水道事業枝 線管渠第十二工区工事請

(鴻ヶ池・向イ地区)

平成十八年 第四回 定例会

般 質 問

### 九人の議員が市政を問う

### が聞きたい

の改善を図る上で不可欠 理対策として、生活環境

下水道は、

生活排水処

な施設であります。

### ては、合併浄化槽を推進 地域の下水道事業につい していく中で、平成十五

計画の方向性が見えませ されたものの、 年二月に基本計画が作成 合併後の

を指示してはどうか。 担当

> 者の内訳、及び差押え件 間窓口の開設による来庁

### 問

水道事業の今後の計画は

小森英明

議員

むべき方向を定め、 水道整備計画について進 ん。市長は美山地域の下

の見込みであるが、美山 で平成二十九年度に完成 供用開始を目指し、 は、平成二十年度の一部 業費百七十三億八千万円 高富地域の下水道事業

課に期限を明示し、作業

### 問

室を新設されました。夜 十八年四月より徴収対策 滞納整理の観点から、

数の内訳は

横山哲夫

議員

### 梅田水道部長

四年目を迎えており諸情 はできませんが、 具体的にいつから実施す の今後の計画については、 るということは示すこと 美山地域の下水道事業 合併後

> 討して参ります。 もとに、再度各事業の採 5 勢も変動していることか 重要事業の一つとして検 上で、今後の下水道課の に、市の財政を考慮した 情をよく調査するととも 択要件及び美山地域の実 既存の下水道計画を

> > きました。

な方には差押えも行って

で計三十三名です。 二名、相談者が二十一名 者の内訳は、納税者が十 夜間窓口開設による来庁 また、納税意識の希薄 十八年八月から実施の

物件三件、 所得税還付五件、 十八件、生命保険一件、 差押え件数は、預貯金 競売・破産等 不動産

徴収率の向上を目指して

質な滞納者からの徴収を 型の滞納整理から脱却し、 厳格化することで、未納 による納税を推奨し、悪 来庁納付及び口座振込み 十二件で計四十九件です による交付要求件数が一 今後も、今までの集金

ます。 率アップに努めてまい 者には厳しい姿勢で臨む ことを意思表示し、徴収

長屋市民環境部長

年から財政事情が厳しい

岐阜県では、平成十六

成二十四年の岐阜国体開

長野基盤整備部長

ことから、事業費を縮小

目

# 問 国道二五六号線バイパスの全線開通は

# 後藤利暖

部を走る大動脈とも云う べく重要な道路でありま 当計画は山県市の中心

されておりましたが、事

議員

### おりません。市役所以北 業はなかなか進捗致して

全ての小学校区で総合

# の全線開通見通しはどう

### か。 的な放課後対策として十 全児童を対象とした放課 九年度より創設される 「放課後子どもプラン」は、

年度完成の年次計画が示

深瀬地内へ用地協力の依頼

岐阜県では平成二十二

# 子どもの居場所作りを検討

要があります。 設定を行い進めて行く必 事業の目途をたて工区の のアクセス道路として、 道山県インターチェンジ おります。 で完成する予定と聞いて 催までには、農免道路ま さらに東海環状自動車

号予定地の西深瀬地内の

ら現在、一般国道二五六 ております。しかしなが 標完成予定年度から遅れ せざるを得なくなり、

用地買収などの交渉を

順次進めて

おります。 行っており、

これからの見通しとし

のご理解とご協力をお願

今後とも、

市民の皆様

用地買収などが完

11

します。

了すれば工事に入り、平

どもプランは、やまがた の小学校でも実施するよ 考えています。また、本 子ども文化クラブの事業 た待機スペース事業を他 年度富波小学校で実施し 上で平日に実施したいと 面等の十分な検討をした を指導者や会場及び安全 本市における放課後子

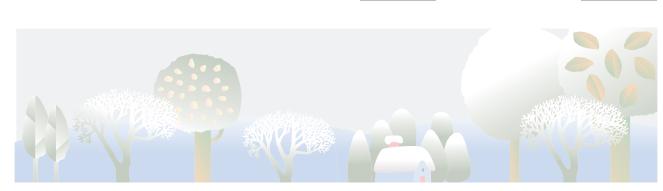
場所を検討し、実施をし 望に基づきよりよい活動 環ですので、社会福祉課 放課後児童クラブ事業も うに計画中です。そして ていきたいと考えていま と連携を取り、実態や要 放課後子どもプランの一

# 問 課後子どもプランについて

尾関律子

議員

うか。 うに実施されるのでしょ りです。本市ではどのよ して過ごせる居場所づく 後や週末の子どもが安心



小林教育長

# 問 地域情報化事業について

### 宮田軍作 議員

めるか、運用には万全の 業の投資効果を如何に高 し一年経過した。この事 置付け約二十五億を投じ た地域情報化事業が完成 合併のビック事業と位

> 財政状況の中、 ような計画がなされて行 ならない。本市の厳しい 体制で取り組まなければ 今後どの

# くのか。

# 問

予算執行の過程で、 の指名権による契約はど 入札システムに対して

のようなのか。

### 影山春男 議員

全て

に建設関係等の落札業者 又、今まで過去一方的

ではないか。

変更等不都合があったの 低価格での契約後に工事 が偏っていなかったか。

平野市長

蔵書検索・予約システム トワークの構築、 消防緊急通信指令施 行政情報ネッ 林総務部長 図書館 落札業者は市発足以来一

決定します。建設関係の

ています。入札は公正に行 ず無かったものと認識し 札業者の偏りは確認でき 応札の場合には、 い予定価格と比較し安い 千件程ございますが、落 当該業

> 都合等は生じていません。 札額が低いことによる不 題が無いことを確認した 内容を精査し施行等に問 上で発注します。また、落 者に見積書の提出を求め



整備、

防災行政無線の整

ます。

充分に検討し推進いたし

防災情報ネットワークの

の提供、

IP電話の整備

ターネット接続サービス 再送信システム、イン

業を実施いたしました。

タのGIS管理等々の事 ワークの整備、各種デー

今後の事業展開につきま

しては、費用対効果等も

す。具体的には、

地上波

デジタル放送に対応する

報格差の解消を図るため

積極的に推進しておりま

0)

構築、学校間ネット

ましては、IT基本法を

地域情報化事業につき

備、

設の整備、

情報格差の解消を

よりどころに、本市の情

その結果を踏まえ、私が 指名委員会で充分審査し、 は、助役を委員長とする 指名及び契約に関して

# じ冬本番を迎へた除雪の対応は

谷村松男 議員

雪路線の優先順位等につ す必要がある。除雪のト るため積雪観測点を増や いて市と業者と地元自治 ラブルを少なくするため 的確に積雪量を把握す 除雪区間、

> 会が事前に十分協議して 歩道を除雪するための

### 時のパトロール体制は十 はどうか。降雪時、除雪 小型の除雪機を購入して おく必要がある。

# 除雪に対するご理解とご協力を

長野基盤整備部長

協議は今後の課題にした ております。 雪区間などを決めて行っ せにより、 市の建設課と業者の打合 ます。これはあらかじめ 降雪時には市が除雪を委 せて七カ所ありますが 途に市内一斉に除雪をし アで積雪十五センチを目 んに、それぞれ委託エリ 託した四十五業者の皆さ 観測点は県、 除雪路線、 自治会との 市を合わ 除 11

職員は四名ずつ交代で朝 要望が寄せられますので、 降雪時は市民から多くの 随時行っておりますが、 ことは考えておりません。 に努めております。 小型の除雪機を購入する を行っていますが、市が れた除雪機の入るところ 時に出勤し十分な対応 パトロールについては、 歩道は通学路に指定さ と思います。

# 問 一給食調理民間委託は再検討中止を

中田静枝 議員

の調理民間委託は「一年 るとしていた学校給食等 -九年四月から実施す

に給食に日々携わってい なった。そもそも、 先延ばし」されることに 現実

# 総合的判断の 結果、先延べを

小林教育長

関係者への周知につい

等に計画・方針の説明を 事で知らせ、学校関係者 大綱実施計画・改訂の記 ては、広報八月号で行革

判断した結果、 した。市として総合的に 周知する予定もしていま た。又、該当の保護者へ 行い意見も聞いてきまし 現在進め

> 検討を求める。 問がある。この機会に再 談がされたのかという疑 員・職員、 る学校や給食関係の 保護者との相 教

ころ最善であると考えて 調理業務民間委託事業を 等検討委員会」の審議過 ています「学校適正規模 います。 推進していくのが今のと 程を見据えてから、給食

# 問このままでは財政が破綻する

寺町知正

議員

この現状を、なぜ、市民 は三年後に赤字となる。 市の財政予測では、 市

ど見直すべきではないか 業を縮小、変更、 に伝えないのか。 延期な 各種事

更なる行財政改革の推進

林総務部長

ては、 ておりますが、一層の改 き積極的に取り組んでき 「集中改革プラン」に基づ 行財政改革につきまし 市長以下全職員が

削減に努めることとし、 見直しと徹底した経費の 革を推進するためコスト 新年度予算編成作業に取 意識を持ち、各種事業の

> か。 切迫感が無いのではない はないか。 今後は政策転換が必要で 市の幹部には

いても、 展望、 果を踏まえ、財政の将来 り組んでいます。この いと考えています。 知らせしなければならな 今後の政策等につ 市民の皆様にお

# 産業建設委員会視察研修報告

直結し、携帯電話で販売状況

編

集

後

記

景気回復が実感できない

本市も厳しい財政状況

副委員長 田 垣 隆 司

県新見市の企業誘致及び農業 地方税その他の措置を図り、 地・企業立地優遇措置と併せ 子町では道の駅の運営状況に 模分譲促進補助金等の企業用 の活性化について、愛媛県内 ついて視察を行いました。 新見市では、岡山県の大規

昭和四十二年より十企業を誘 を図っています。 より雇用の拡大と市政の発展 し誘致の実績を上げています。 今年は東京で三百社に案内 首長自らが企業を訪問 積極的な働きかけに

> 間 農産物加工施設等を営み、年 特産物直売所、レストラン、 セクター の駅」については、 献しています。 次に、愛媛県内子町の「道

子産に限定し、 一百万円に上り、 特産物の売上額は四億五千 レジと農家を 農産物は内

就農者の確保と育成に取組み

担い手対策に力を入れ、新規

農業の活性化については、

ます。

どう (ピオーネ)」・「トマト」 策等を実施しています。全国 農奨励金の支給、 を生産し、地域の活性化に貢 から三十六人が就農して「ぶ 借家リフォーム費の助成、 補助、 新規就農者用住宅対 施設・設備 就

0)

着した施設として活況してい 八十万人が訪れ、地域に密 から会社経営に移り 町の第三

れています。 モデルとして全国的に注目さ 創出など、中山間地活性化の 女性の自立、 都市と農村の交流活動や農村 ます。また、産直を通しての と消費者に安心感を与えてい した取り組みは、農家の責任 作りから収穫までの履歴の表 残留農薬の抜き打ち検査や土 ます。このほか、 できるシステムを構築して 生産者名・電話番号を記 畑から追加出荷 高齢者生きがい 出荷作物の

可能な山県市の実現に向け

行政自らが考え行動する姿

でありますが、市民が暮ら

しやすく、持続的な発展が

勢と、

自律の精神で、市民

の皆さんと共に知恵を出し

心豊かな、明るい地

産業建設委員会では、

岡 Ш

た。 ることなど多くを習得しまし は農産物直販所の運営に資す の有効活用や農業の振興或 以上、当市における遊休地

横山善道 河口國昭

久保田均 宮田軍作 田垣隆司

> PRINTED WITH SOY INK この印刷物は石油系インキではな く、地球に優しい大豆油を使用し たインキで印刷されています。

も温かいご支援を宜しくお 会は取組んでいます。今年

願いします。

文責

宮田軍作

域づくりに全力で取組み

近な市政」を目指して、議

住民の視点で「開かれた身